



令和 3 年 2 月 10 日発行

〈医療法人社団 佐々木クリニック 介護老人保健施設 クローバー〉

〒191-0054

日野市東平山 3-1-1

☎042-585-8061

【 世の中は新型コロナ感染者の増加で大変です 】



寒い日が続きます。節分の豆まきは、保育園の子どもたちとの年中行事で、利用者の皆さんとの楽しいひと時になっていましたが、新型コロナの流行が収まらず、残念ながらお休みになりました。インフルエンザの時期でもあり、例年も利用者の皆さんとガラス越しで、楽しんでできましたが、残念ながら、今年はそれもお休みにします。来年には、2年分をまとめて盛大に楽しい行事にしましょう。

いつも富士山の白い冠と表現してきましたが、今年は富士山も頂上に雪が少なく、いつもと変わった趣です。

コロナ騒ぎの方は、ワクチン接種という、次の展開になってきました。毎日、たくさんの患者報告が続き、ようやくワクチン接種が始まるようです。

ところで子どもたちは、どういう訳か？コロナには強いようです。コロナには、罹っては、いるようですが、症状が軽く、ほとんど問題になっていません。当保育園児を見ても、元気に外遊びをしています。中庭や園庭を走り、遊ぶ姿は、とても微笑ましく、私たちの目を楽しませ、コロナ禍のうっとおしさを忘れさせてくれます。

世の中では、人々が外に出られなくなって、映画、演劇、音楽、美術鑑賞などの楽しみが、多くの人が集まるということで、できにくくなり、食べ物屋さんなども仕事を奪われて、大変なことになっています。

今期は、従来のインフルエンザ以上に厳しい予防対策をご利用者ご家族の皆さんにお願いしており、インフルエンザもなんとか防御できております。毎日、医師・看護師を中心に職員が頑張っ、予防対策を重視しているのも当施設の特徴です。

クローバー、ローズマリーは、それぞれの特徴を生かし、利用者の皆様が充実感ある生活や、それを支える職員の仕事への思いを大切にしたいと願っております。

この寒さの中でも、ロウバイや紅白梅、フキノトウが、花を咲かせ、いい香りを漂わせています。今月もよろしくお願ひ申し上げます。

佐々木 榮一

